新規

阿知和地区工業団地造成事業特別会計[予算額 3,744,472千円] 阿知和地区工業団地関連道路整備業務[予算額 90,244千円]

総合政策部地域創生課政策推進係(23-7293)

財源内訳

新規

阿知和地区工業団地造成事業特別会計市債 3,600,000千円、一般財源 144,472千円 阿知和地区工業団地関連道路整備業務:一般財源 90,244千円

支出内訳

阿知和地区工業団地造成事業特別会計 1款1項1目 一般管理費/委員報酬 190千円、費用弁償 24千円、特別旅費 75千円、食糧費 38千円、 印刷製本費 132千円、民間活力導入支援委託料 14,894千円、2款1項1目 工業団地造成費/特別旅費 968千円、消耗品費 1,593千円、 地質調査委託料 38,588千円、造成予備設計委託料 37,818千円、都市計画図書作成委託料 10,068千円、排水路測量設計委託料 8,575千円、 環境整備工事請負費 11,693千円、土地購入費 3,300,000千円、水道工事負担金 19,316千円、立木等補償金 300,000千円、

3款1項1目 予備費/予備費 500千円

●阿知和地区工業団地関連道路整備業務:8款3項3目 道路新設改良費/測量設計委託料 90,244千円

■ 阿知和地区工業団地造成事業特別会計

◇概 要

- 位 置 東阿知和町、西阿知和町及び真福寺町地内
- 面 積 約57ha 分譲面積 約25ha

企業の工業団地需要に応えるため2024年度末に工業用地を引渡せるようスマートインターチェンジ事業と一体となって整備します。 平成31年度は、用地買収を進めていきます。

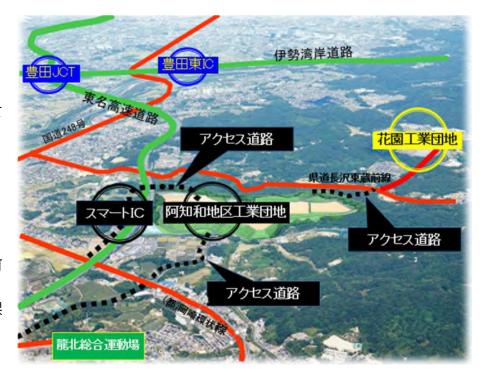
■ 阿知和地区工業団地関連道路整備業務

◇概 要

- ・北アクセス 工業団地から真福寺町牛落交差点まで
- ・南アクセス 工業団地から都市計画道路岡崎環状線を経て真伝町 総合グランド西交差点まで

阿知和地区工業団地へのアクセス道路を整備することで、地域で課題となっている通勤時間帯の渋滞緩和を図ります。

平成31年度は、道路予備設計を進めていきます。



市全域

產業立地誘導地区開発推進業務(予算額 46,090千円)

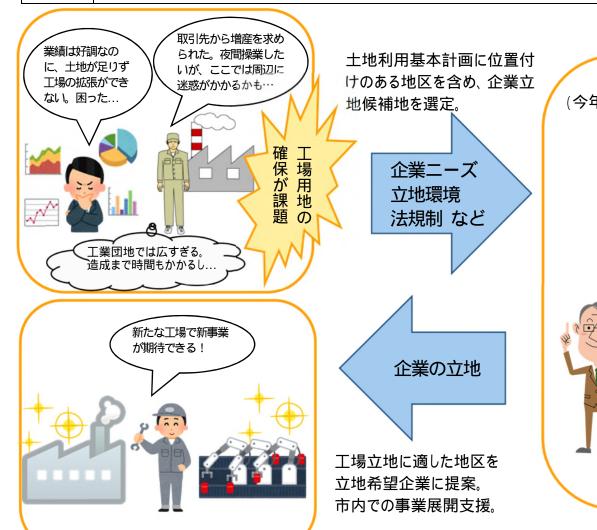
経済振興部商工労政課 ものづくり支援係(23 - 6289)

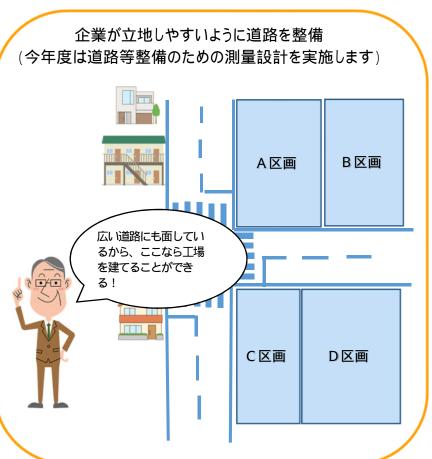
財源内訳

一般財源 46,090千円

支出内訳

7款1項5目 企業誘致対策費/測量設計委託料 46,090千円





新規

UIJターン就業・起業者移住補助業務(予算額 10,000千円)

経済振興部商工労政課 労政金融係(23 - 6351)

財源内訳

国庫支出金 5.000千円、県支出金 2.500千円、一般財源 2.500千円

支出内訳 5款1項2目 雇用促進費/UIJターン就業·起業者移住費補助金 10,000千円

東京圏から本市へのUIJターンを促進することで、新たな就業者及び起業者の創出を図ります。

「生まれ育ったまちで働きたい」「チャンスの多い地方で起業したい」「住みやすい地方で働きたい」等の東京圏からの移住希望者のニーズを、移住に要する費用を支援することで後押しし、本市へのUIJターンを促進します。

愛知県が実施する東京圏の人材と地方の仕事をマッチングする取組みの対象となる中小企業等へ新たに就業する方、愛知県が定める地域の課題の解決に資する社会的事業を行う新規起業者の方が支援の対象となります。

移住支援

支援対象

東京圏から本市に移住し、中小企業 等に就業又は起業した者の移住に要す る経費

(その他の詳細要件有り)

金額

最大 100 万円

* 愛知県の実施する起業支援との合計額 最大 300万円

(その他の詳細要件有り)

東京圏からの移住希望者

生まれ育ったまちで働きたい

チャンスの多い地方で 起業したい

住みやすい地方で働きたい

etc.

事業効果

中小企業等()への 新規就業者の確保 (その他の詳細要件有り)

社会的事業()を行う 新規起業者の創出 <u>(その他の詳細要件有り)</u>

農業振興計画策定業務(予算額 7,370千円) 新規

経済振興部農務課 総務係(23 - 6200)

財源内訳 一般財源 7.370千円

支出内訳 │6款1項2目 農業総務費 / 農業振興計画策定委託料 7.370千円

次期総合計画の下位に位置づけられる担当課策定個別計画として、農業振興計画と農業関連施設個別施設計画を策定します。

農業振興計画(都市農業振興計画の内容を含む)

農業振興発展のための基本理念、基本方針及び基本的施策を網羅 <30年後を見据えた10年後の目指す姿>

基礎調査 : 平成 31 年度

: 2020 年度

計画期間 : 2021~2030年度(10箇年)



農業振興計画アクションプラン

農業振興計画に基づく5年後を見据えた具体的行動計画

策 定 : 2020~2021年度

計画期間:2022~2026年度(5箇年)

新規策定

農業関連施設個別施設計画

農業振興計画や公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画

基礎調査 策定・施行

: 平成 31~2020 年度 : 2021 年度

臺 游









A)データ整理

B)課題抽出

C)老朽化対策手法

農業支援施設(農業支援センターゾーン、おかざき農遊館、ふれあいドーム岡崎、 道の駅藤川宿地域振興施設)・農村振興施設(農村環境改善センター)

体系整理

既存関連計画

農業振興計画の下位・関連計画として位置づけ

- · 岡崎農業振興地域整備計画
- ・岡崎市人・農地プラン
- ・ (中山間農業)将来ビジョン
- ・岡崎市6次産業化推進戦略 など

平成 31 年度は

- ・現状分析
- ・市民及び農業者意識等実態調査
- ・施設の老朽化状況の整理
- ・施設特性の把握

などの基礎調査を実施します。

新規

産地活性化プロジェクト補助業務〔予算額 52,500千円〕

経済振興部農務課

園芸畜産係(23-6206)

財源内訳

| 県支出金 37,500千円、一般財源 15,000千円

支出内訳 6款1項4目 農産振興費/園芸産地づくり支援事業費補助金 52,500千円

市内では、いちごが盛んに生産され県内でも有数の産地ですが、農業者は高齢化しており、将来生産者は減少し、今後、産地として の維持が困難となることが予想されます。

新技術・新品種の実証普及や新規就農者のいちご生産実践の場として、いちご生産拠点実践研修ほ場を設置し、産地の活性化を図り ます。

意図・成果

- 新規就農者の確保育成
- ・ 生産力の高位平準化
- ・多様な経営形態の導入



産地の活性化

【参考】岡崎市のいちご生産状況(平成27年)

出荷量 494t

県内6位(シェア5.6%)

事業内容 生産ハウス設置

- ・ ふれあいドーム岡崎の北(十井町)
- ・高設栽培施設 4連棟2箇所 $(1, 152 \text{ m}^2 \times 2 = 2, 304 \text{ m}^2)$

国庫補助の活用

・事業経費の1/2 (新しい園芸づくり支援事業)





岡崎市農林産物ブランド化推進品目

岡崎地域/岡崎学区

ため池整備業務(予算額 53,000千円)

土木建設部農地整備課 ほ場係(23 - 6313)

財源内訳 │ 県支出金 22,275千円、市債 11,000千円、一般財源 19,725千円

支出内訳 6款2項3目 土地改良事業費/実施設計委託料 12,000千円、土地改良工事請負費 41,000千円

地震による農作物・人家への被害を未然に防止するため、農業用ため池の耐震対策・環境整備を行います。

平成31年度 ため池耐震工事(西三田ヶ入池)実施予定

ため池の耐震状況

市内のため池 **145 池**

人家被害が想定されるため池 **86 池**

(全池について耐震診断実施済)

耐震診断より 耐震不足のため池 54 池

耐震対策済 **4 池** 実施設計中 **1 池**

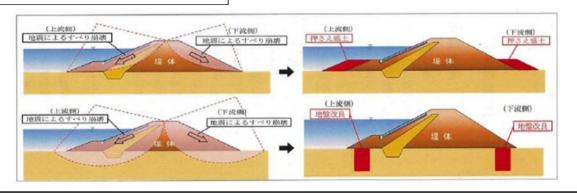
事業計画中 5池

改修前





耐震対策工法事例 (イメージ)



新規	森林経営管理制度運用業務(予算額 30,119千円)	経済振興部林務課 林政係(82-3102)
財源内訳	一般財源 30,119千円	
支出内訳	6款3項2目 林業振興費/普通旅費 90千円、特別旅費 148千円、消耗品費 368千円、森林資源解析委託料 18,007千円、	
	森林経営管理実施方針策定委託料 5,610千円、調査測量委託料 5,896千円	

【目的と概要】

平成31年4月1日から施行される森林経営管理法に基づき、林業経営の効率化及び森林管理の適正化を図る、新たな制度が始まります。 市町村が主体となって、適切に経営や管理が行われていない森林について、森林所有者に働きかけ等を行うことにより、森林の経営や 管理の確保を図ります。

森林所有者と林業経営者をつなぐシステムの構築に向け、平成31年度は市内の森林の資源解析を実施し、森林経営管理の実施方針を 策定します。

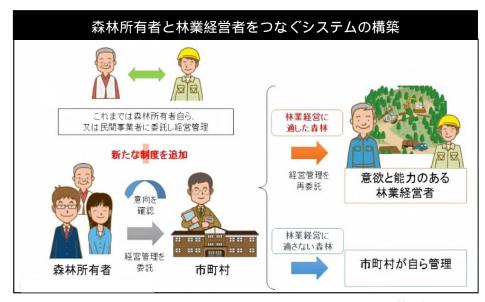
【主な事業】

森林資源解析委託業務

- ・航空写真を利用し、岡崎市全域の地域森林計画対象民有林を写真解析
- ・間伐等の管理が行われていない森林の樹種や樹高等の森林資源状況を 把握

森林経営管理実施方針策定業務

- ・森林資源の解析結果を基に実施地区の順序等整備方針を策定
- ・森林整備において施業の効率化を図るため、森林経営計画の策定を前提 に団地化を計画



林野庁 HP より

市全域

新規

林業活性化・6次產業化推進業務(予算額 19,995千円)

経済振興部林務課 林政係(82-3102)

財源内訳

国庫支出金 9.997千円、一般財源 9.998千円

支出内訳

| 6款3項2目| 林業振興費 / 地域商社設立検討委託料 19,995千円

【目的と概要】

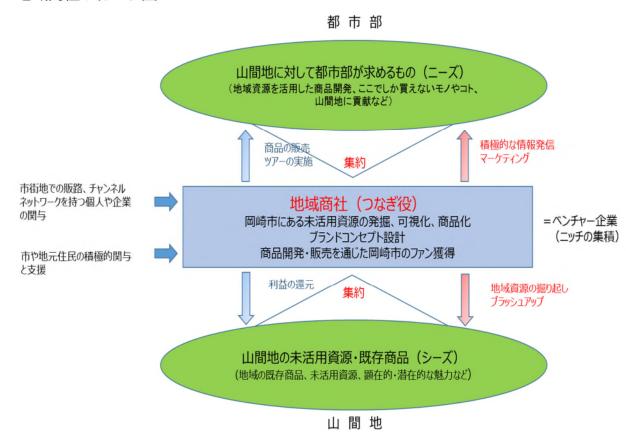
岡崎市の6割を占める森林は、近年木材 価格の低迷等の理由から放置される森林が 増加しています。森林の持つ公益的機能を 保つためには、森林整備を推進するととも に、林業の活性化を図る木材の利用促進が 重要となっています。

森林経営管理法の導入により、森林整備が推進されることが、期待されています。 同時に、木材の新たな商品の開発・販売・ 販路開拓等を一貫して行う6次産業化の推 進を図ることで、木材利用促進に期待がで きることから、地域商社設立の実現可能性 について調査を行うものです。

事業計画

平成31年度	地域商社の包括的な
十八八八十尺	実現可能性調査
2020年度	地域商社設立準備
2020千皮	プロジェクトの設立
2021年度	地域商社の設立

地域商社のイメージ図



観光啓発業務[予算額 66,207千円]

経済振興部観光推進課 観光情報発信係(23-6609)

財源内訳

一般財源 66.207千円

支出内訳 | 7款1項6目 観光費/特別旅費 960千円、消耗品費 2,226千円、印刷製本費 8,653千円、洗濯料 22千円、観光宣伝委託料 33,070千円、 観光ガイドマップ製作委託料 550千円、広告物製作委託料 1,301千円、フリーマガジン製作委託料 7,409千円、北東街区情報発信委託料 11,626千円、 機器賃借料 390千円

(字本市の観光コンテンツをメディア、パンフレット等で情報発信し、本市知名度向上、来訪への動機付けを図ります。

҈ 岡崎市の観光コンテンツ

徳川家康公、三河武士、桜、花火、 岡崎城、八丁味噌、寺社仏閣 CAFE、内藤ルネ、東海オンエアなど











観光客、消費者

まず「岡崎」を知ってもらい興味を持ってもらう。 そして、好きになってもらい、訪れてもらう。 「住んでよし」「訪れてよし」の観光戦略

ターゲットに合わせた効果的な情報コンテンツの発信

シニア層 … 徳川家康公、三河武士などを歴史雑誌に掲載しPR

若年層 … 「東海オンエア」などを、YouTubeやツイッターなどで発信

女性層 … 「Caféめぐり」、「おしゃれランチ」で岡崎の新たな魅力をアピール

外国人観光客誘致業務〔予算額 25,174千円〕

経済振興部観光推進課 観光情報発信係(23-6609)

財源内訳

一般財源 25.174千円

支出内訳

7款1項6目 観光費/特別旅費 1,357千円、翻訳手数料 201千円、観光宣伝委託料 16,006千円、外国人観光客受入環境整備委託料 4,510千円、ビジット・ジャパン地方連携事業費負担金 1,000千円、県内連携事業費負担金 2,100千円

国、県、近隣市町、民間事業者等と連携して海外向けにプロモーションを行い、訪日外国人観光客の誘致を図ります。

ターゲットとする国 =台湾、タイ、ベトナム



【設定理由】

- ①訪日観光客数が上位であること
- ②将来性があり、持続した安定的な誘客が期待できること

★戦略的なプロモーションの展開(Strategic tourism promotion for foreign visitors)

【台湾】

- ■現地の観光展へ参加しPR
- ■現地旅行会社等との直接商談
- Bto C (消費者) 向けセミナー
- ■インフルエンサーの招請
- ■旅行会社と共同広告の実施







【タイ】

- ■現地の観光展へ参加しPR
- ■現地旅行会社等との直接商談
- ■旅行会社スタッフ向けセミナー
- ■インフルエンサーの招請
- ■旅行会社と共同広告の実施







- ■現地の観光展へ参加しPR
- ■ガイドブック制作、SNS・web広告





★公民連携した受入体制の整備(Environmental improvement for foreign visitors)

- ・wi-fiの普及促進、外国人向け体験プログラム開発、多言語対応ガイドの養成
- ・(仮称)岡崎市インバウンド推進協議会((一社)岡崎市観光協会との連携事業)の活動促進

観光イベント推進業務 [予算額 265,031千円]

経済振興部観光推進課 観光イベント推進係(23 - 6211)

財源内訳 一般財源 265,031千円

支出内訳 7款1項6目 観光費/特別旅費 44千円、印刷製本費 7千円、機械器具修繕料 4,487千円、観光事業委託料 221,784千円、

花火大会煙火打上委託料 38,709千円

本市ならではの観光資源を活用した魅力的なイベントを開催し、市内外からの観光客の誘致拡大を図ります。

4月



桜まつり/本市の春の風物詩といわれるライトアップされた約 800 本のサクラは、東海随一の美しさを誇ります。

家康行列 / 本市を代表するイベントとして、俳優: 平泉成さん(酒井忠次公役)を招聘し、さらなる魅力アップを図ります。









5月



藤まつり・将棋まつり / 本市の 将棋まつりでなければ見ることの できないトップ棋士による夢の対 局をお届けします。





8月



夏まつり花火大会 / 三河花火の伝統を伝える全国屈指の規模を誇るイベントを開催します。同時に、実行委員会主催により開催される岡崎城下家康公夏まつり(五万石おどり、味噌六太鼓等)についても継続開催に向けて必要な支援をしてまいります。









桜まつり、花火大会のポスターを製作し様々な公共空間に掲出及び配布することにより、市内外からの観光客誘致を図るだけではなく、本市のPRやイメージアップを図ります。





